

スローガン 彩の国 みんなで進める 交通安全

年末年始 交通事故防止

功績をたたえて

市政功労者・消防功労者を表彰

いろいろな分野で、市政の発展に顕著な功績のあったかたがたに表彰状や感謝状などを贈り、その功績をたたえる平成9年度市政功労者表彰式が11月3日(文化の日・月)に、また、消防功労者の表彰が12月1日(月)に挙行されました。受賞おめでとうございます。当日受賞されたかたを紹介いたします。

市政功労者表彰

- ◆自治功労
 - 審議会委員12年以上のかた
 - ▼桂 義幸氏(勤労青少年ホーム運営委員)
 - ◆福祉功労
 - 保護司12年以上のかた
 - ▼小角スエ子氏
 - ▼高須晴子氏



- ◆保健衛生功労
 - 市立学校薬剤師12年以上のかた
 - ▼神田裕仁氏
 - ▼山下 宏氏
- ◆技能功労
 - 同一職種に30年以上従事し優れた技能を持つている70歳以上のかた
 - ▼鹿島五郎氏(クリーニング業)
 - ▼吉田三平氏(調理師)
 - ▼和田昭一氏(板金工)
- ◆交通安全・消防功労
 - 交通安全関係団体役員12年以上、消防団分団長以上で15年以上のかた
 - ▼築地勝三氏(狭山地区安全運転管理者協会会長)
 - ▼水村明宏氏(消防団第1分団長)
 - ▼渡邊 孝氏(消防団第5分団長)
 - ▼大谷正昭氏(消防団第7分団長)
- ◆教育功労
 - 社会教育、文化振興に12年以上貢献し功労のあつたかた
 - ▼新井積樹氏(前堀兼公民館長)
- ◆その他の功労
 - 市の振興発展に功労のあつたかた
 - ▼島崎昭治氏(狭山市テレビ共同受信組合連絡協議会会長)

- ◆感謝状
 - ▼大野卓三氏
 - ▼奥富喜平氏
 - ▼森竹陸夫氏
 - ▼狭山市下川原土地区画整理組合清算組合
 - ▼狭山ライオンズクラブ
 - ▼西部電設協力会狭山支部
 - ▼社団法人東京ゴルフ倶楽部
 - ▼東京電力株式会社所沢営業所
 - ▼武州ガス株式会社
 - ▼本田技研工業株式会社埼玉製作所
 - ▼株式会社よつばプロモーション

消防功労者表彰

- ◆埼玉県消防協会表彰
 - 特別功労章 平本良太郎氏ほか2名
 - 一等功労章 澤田一由氏ほか15名
 - 二等功労章 栗原保男氏ほか12名
 - 三等功労章 諸口栄一氏ほか23名
- ◆狭山市消防協会表彰
 - 消防技能章 村田有弘氏ほか15名
 - 機関技能章 室岡一浩氏ほか18名
 - 特別勤続章 渡辺治氏ほか16名
 - 一等勤続章 小市義夫氏ほか3名
 - 二等勤続章 河井芳昭氏ほか5名
 - 三等勤続章 大谷正昭氏ほか28名
 - 民間優良防災団体自衛消防機関
 - ▼八千代工業(株)柏原工場自衛消防隊
 - ▼(株)ゼクセル狭山工場自衛消防隊
 - 消防功労章
 - ▼武藤喜八氏
 - ▼仲川幸成氏
 - ▼小高誠太郎氏
 - ▼遠藤成三氏
 - ▼家弓嘉子氏
 - ▼宮本重信氏
 - ▼上條和美氏

埼玉県知事表彰

11月14日(金)に、狭山市から増田保治氏が県知事表彰を受賞されました。おめでとうございます。



増田保治氏 (元狭山市議会議員)

永年にわたり、狭山市議会議員として地方自治の振興発展に貢献され、この間、都市計画道路工業団地日高線や狭山大橋の開通をはじめ都市基盤整備に尽力することにも、図書館や市民会館の建設など教育・文化の振興に積極的に取り組まれた功績が認められ、表彰されました。

狭山市消防表彰

勤続章 20・15・12・9・6・3年 平本良太郎氏ほか81名

消防庁長官表彰

永年勤続退職消防団員 杉田幸夫氏 関澤克行氏 岡野 一氏 山崎義孝氏 児島幸男氏 松岡久夫氏 松村 晃氏

問い合わせ

市政功労表彰は秘書広報課秘書係へ 内線506 消防功労表彰は消防本部総務課へ 53-71112

12月15日(月)～1月3日(土) 年末年始の交通事故防止運動

狭山市内では、今年の1月から10月末までに、8名(前年比3名増)の尊い命が交通事故によって奪われています。また年末年始は、飲酒の機会が多く、交通量の増加やあわただしさから、毎年交通事故が多発しています。このため、年末年始の交通事故防止運動が、12月15日(月)から1月3日(土)までの20日間にわたり、埼玉県内一斉に実施されます。今回の運動では、3つの重点目標を設定し取り組みます。

- ◆重点1 飲酒運転の追放
 - この時期は、忘年会など飲酒の機会が多くなりますが、飲酒運転は大きな事故の直接の原因となります。お酒を飲んだときは絶対に車の運転はやめ、ドライバー一人ひとりが、次のことを必ず守りましょう。
 - ▽乗るなら、飲まない
 - ▽飲んだら、乗らない
 - ▽乗るなら、飲ませない
- ◆重点2 高齢者の事故防止
 - 交通事故で亡くなった8名のかたのうち、65歳以上のかたが5名と、全

体の約6割を占めるなど、高齢者の死亡事故が多発しています。事故原因としては、道路横断時の事故が最も多くみられるため、道路の横断時の左右確認、信号のある交差点での安全確認を心掛けてください。また、75歳以上の運転者は「高齢者マーク」を付けるようにし、周囲の運転者は、このマークを付けた自動車に幅寄せや割り込みはしないようにしてください。

重点3 自転車の事故防止

交通事故でけがをしたかたの約2割が自転車の事故です。特に出会い頭や左折時の巻き込み事故が多発しています。また、夜間の事故も多く、走行時は、必ずライト(前照灯)を点灯し、さらに、反射材を取り付けた自転車を利用しましょう。

11月16日、狭山市交通安全市民大会を開催 平成9年度狭山市交通安全作品最優秀賞決定



狭山市交通安全対策協議会では、交通安全作品(スローガン・ポスター・作文・俳句の部)を募集したところ、約4千800点の応募があり、厳正な審査の結果、この入賞者を11月16日(日)狭山市



ここで紹介する作品は、各部門で最優秀賞に選ばれた作品です。これらの作品を話題に皆さんもご家庭で交通安全について話し合ってください。

スローガンの部

市川嘉紀くん (堀兼小学校1年) とおくでも すくにくるよ あのかくるま

ポスターの部

川島貴洋くん (東中学校2年)

作文の部

馬場誠人くん (本富小学校4年) 『うわあ、あぶない』

俳句の部

本橋平作さん(北入尊) 短日や押さえて守る車間距離

狭山警察署管内交通事故件数(10月末現在)

	平成9年	平成8年	前年比
人身事故件数	1,409件	1,343件	+66件
死者数	10人(8人)	12人(5名)	△2人(+3人)
負傷者数	1,710人	1,695人	+15人

※狭山市と入間市が狭山警察署管内です。()内は狭山市の数値

交通事故多発都道府県死者数(11月3日現在)

順位	都道府県	平成9年	前年比
1	北海道	482件	△4
2	千葉県	385件	+13
3	愛知県	351件	+4
4	茨城県	339件	+8
5	神奈川県	329件	+38
6	兵庫県	314件	△95
7	東京都	306件	△11
8	大阪府	304件	△38
9	埼玉県	293件	△39
10	福岡県	290件	△5